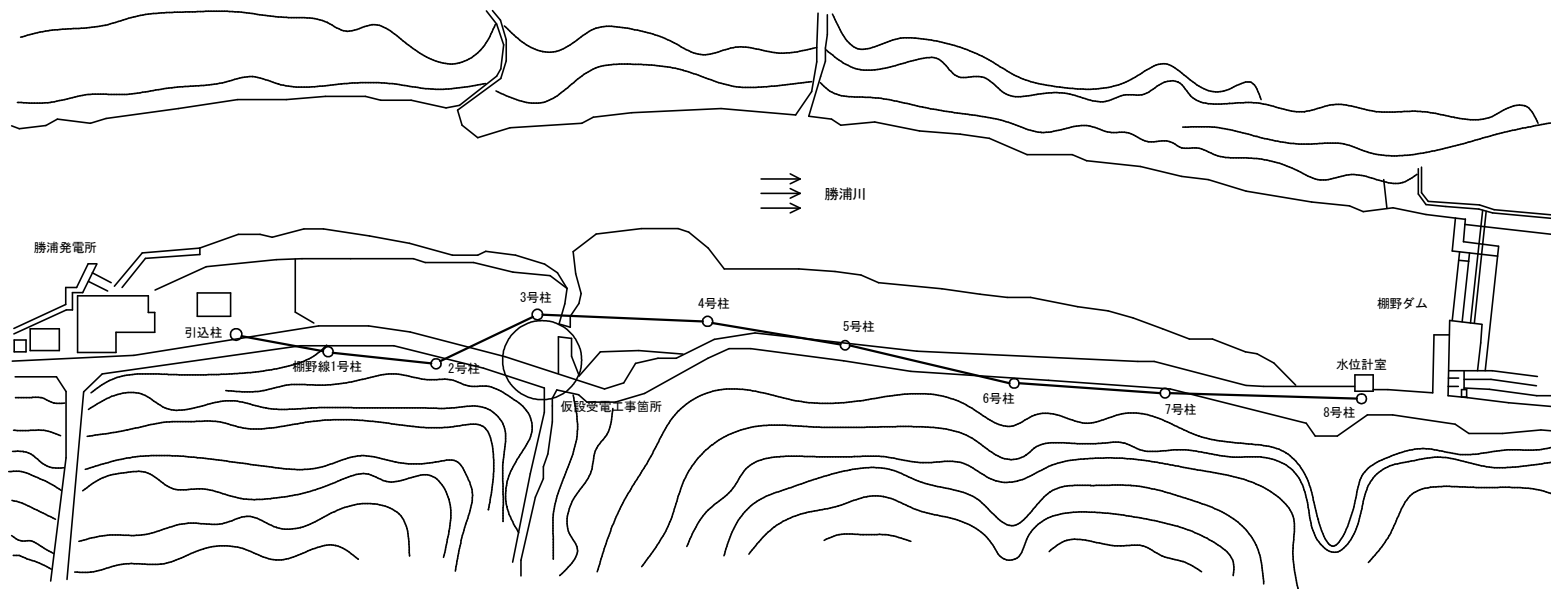
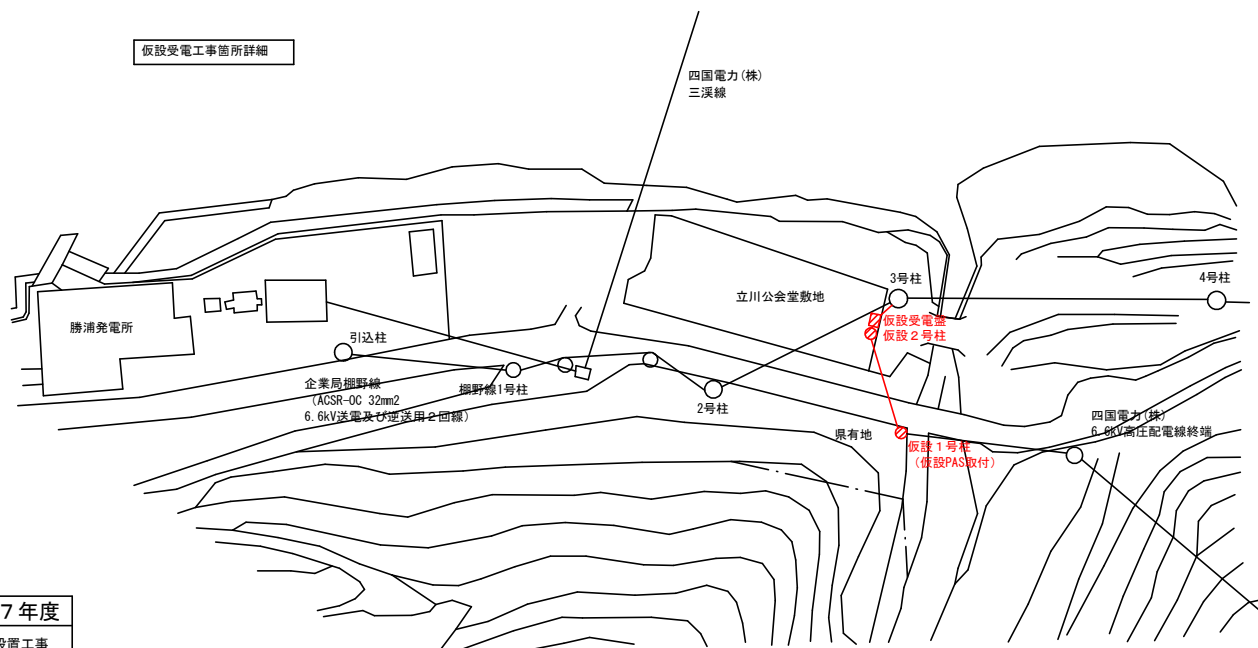


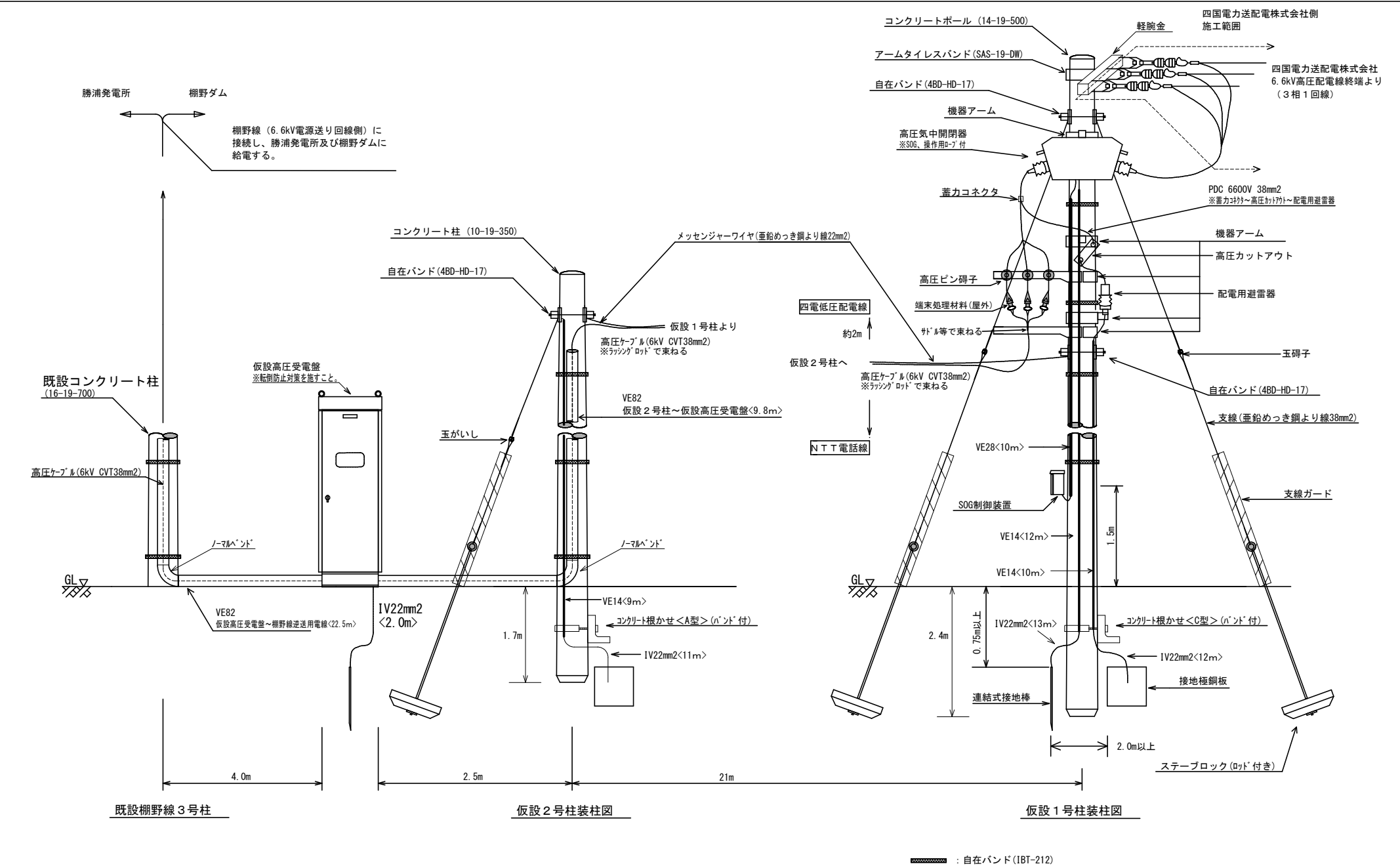


仮設受電工事箇所詳細



- : 仮設電力受電設備
- : 仮設1号柱・2号柱

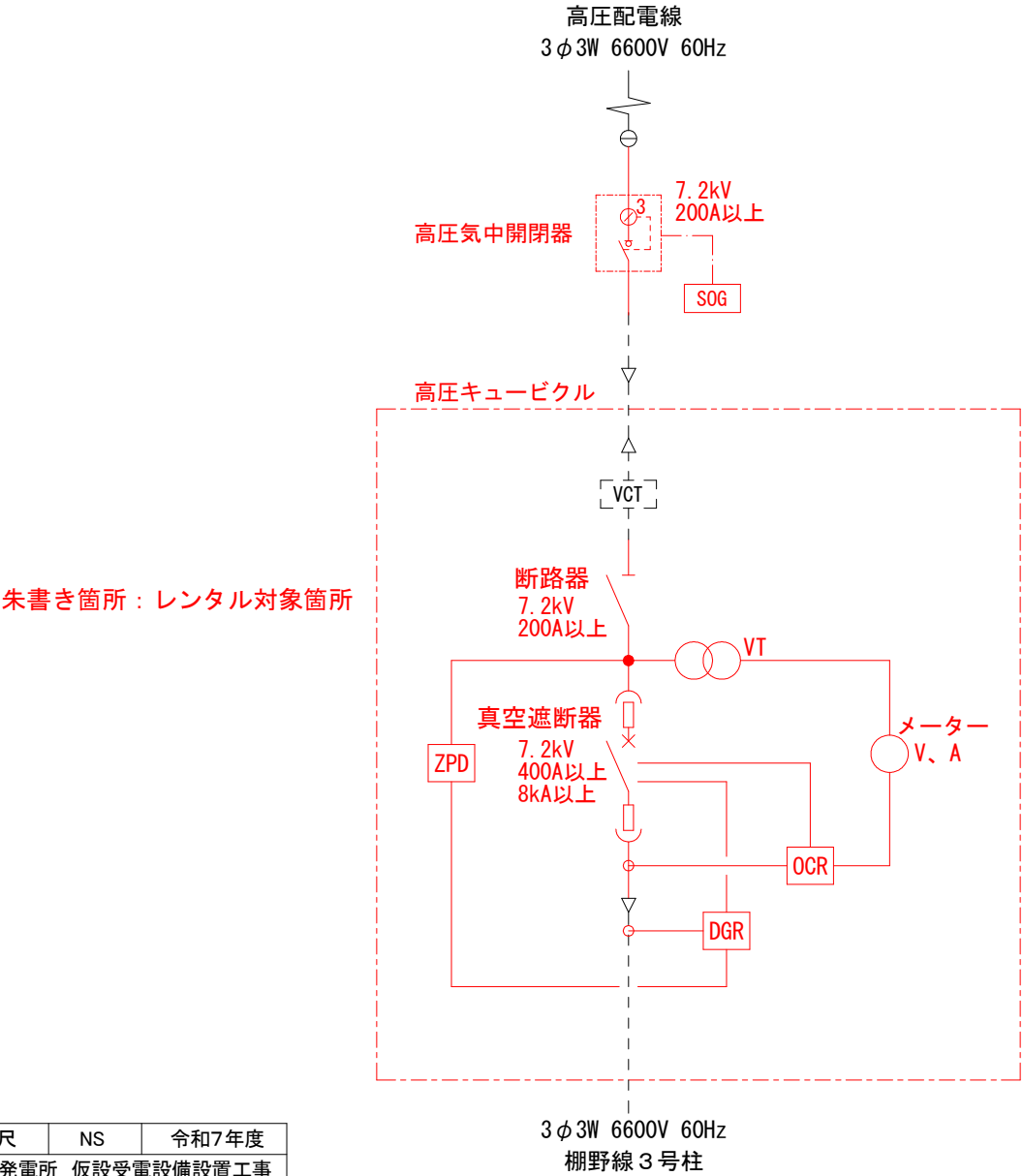
図面番号	1	縮尺	NS	令和7年度
工 事 名	R7企総管 勝浦発電所 仮設受電設備設置工事			
図 名	高圧臨時電力受電位置図			
徳島県企業局 総合管理推進センター				



図面番号	2	縮尺	NS	令和7年度
工 事 名	R7企総管 勝浦発電所 仮設受電設備設置工事			
図 名	高圧臨時電力引込柱装柱図			
徳島県企業局 総合管理推進センター				

(注) 1. 工事用高圧臨時電力引込みのための仮設工事範囲は次のとおりである。

- 仮設1号柱及び2号柱建柱・撤去
- 仮設高圧気中開閉器及び仮設高圧受電盤設置・撤去
- 仮設高圧気中開閉器2次～仮設2号柱～仮設高圧受電盤～棚野線3号柱までの配管及び高圧ケーブル布設・撤去
- VCT及び電力量計は、仮設高圧受電盤内に収納するものとし、その設置・撤去は四国電力送配電株式会社の負担において行う。
- 四国電力送配電株式会社の実施工事に係る電力設備用工事負担金の範囲は、四国電力送配電株式会社6.6kV高圧配電線終端から、仮設1号柱高圧気中開閉器1次側までの1回線における架線・撤去（1径間約35m）である。
- 各電線管の管口には防水パテ施工を実施すること。



図面番号	4	縮尺	NS	令和7年度
工 事 名	R7企総管 勝浦発電所 仮設受電設備設置工事			
図 名	仮設箇所(仮設1号柱～棚野線3号柱)単線結線図			
徳島県 企業局総合管理推進センター				

(注) 1. VCT及び電力量計は、仮設高圧受電盤内に収納するものとし、その設置・撤去は四国電力送配電株式会社 の負担において行う。